

## 公開授業日・40周年記念PTA研修会

5月16日(木)に公開授業・学級懇談会を行いました。5月に公開授業日を設定するのは、今年度が初めてのことです。これまでは玉江大会があるなどの理由で、設定していませんでしたが、授業を見てもらう機会や学級懇談を増やしたいと考え、設定させていただきました。ご多用の中、沢山の方々に足を運んでいただき、ありがとうございました。また、40周年記念講演として人権



・同和教育、特別支援教育に関連する内容のPTA研修会も開催しました。フリーランス写真家で、任意団体『病気の子どもと家族の会 ニモカカクラブ』代表の和田芽衣さんをお迎えし、病気、障がいをもつ娘との関わりや、病児を抱える家族の苦悩などのエピソードを交えたお話を聞きました。『わたしと娘～それでも人生にイエスという～』という演題の通り、逆境を乗り越え、現在も様々な課題と向き合いながらも、前向きに生きておられる和田さんの明るい、パワーに溢れた講演に感動しました。講演に引き込まれ、涙を流しながら聴き入っている方の姿も見受けられました。もと心理の専門家として病院に勤務されていたこともあり、心のことについても、とてもわかりやすく伝えてくださいました。その上、写真集『わたしと娘』を寄贈していただきました。本校の学校図書館にありますので、関心のある方は是非お読みください。

講演の感想をいくつか紹介します。

- 大変よいお話を聞かせてもらい、ありがとうございました。自分の子どもや家族は、病気や障がいをもっているわけではありませんが、接し方、関わり方など、わからないことは沢山あり、悩むことも沢山あります。また、職場の人間関係などにも悩むことや思うことが沢山あり、どのように行動すればいいのか、接すればいいのか、日々考えます。今日お話を聞いて、そうだなと思うことや、そういう行動をとればいいのかとまた一つ勉強することができました。自分の友人に障がいや病気の家族がいる人がいますが、その人たちの心に寄り添えられるような人になれたらと強く思いました。ありがとうございました。
- 普段は聞くことのない話だったので、とても興味深かったです。当事者になったことはありませんが、周りにそういう方がおられたら、どのように接すればいいのか勉強になりました。ありがとうございました。
- ～略～和田さんのお気持ちを考えると、とてもしんどくて、悲しくて、辛くて、立っているだけでも辛い日々を送られて、乗り越えつつ頑張ってこられたんだらうなと思います。パワーも沢山いる大変なことです。本当にお体に気をつけて、沢山の人に伝えていってください。私も身近な方々に知ってもらうきっかけを作っていきたいと思えます。本日はとってもいっぱいありがとうございました。

## 玉江少年体育大会壮行式

5月23日(木)の昼休憩の時間に、玉江大会の壮行式を行いました。全校が立派な態度で式に臨みました。応援も大きな声で、心のこもった応援でした。選手は真剣な表情で、応援を受けていました。式の終わりに次のような内容を話しました。



応援団のみなさん、素晴らしい応援でした。気持ちがこもっていました。選手の皆さん、立派な態度でした。応援してくれる友達の思いをきちんと受け止めていました。真剣な表情でそれがわかります。玉江大会の練習は体だけではなく、心も鍛えているのだと感じました。江津東小学校の代表だという自覚を持って、玉江大会の一日の間、競技

もその他の態度も立派にできるよう頑張ってください。これまで一生懸命練習してきた皆さんの底力を大いに発揮して、玉江大会をしっかりと盛り上げてください。

また、3年生以下の皆さんは、会場には行けないけど、頑張れという気持ちを送ってください。それが4年生以上のお兄さんお姉さんにも伝わって玉江大会でも頑張れるのです。なぜならみんなは江津東小の仲間なんですから。あと少しで本番です。どうか健康に気をつけて、ベストコンディションで大会に臨めるようにしてください。

## 玉江少年体育大会前日のこと

5月24日（金）の5時頃、自主練習を終えた6年生の女子が数人、職員室に入ってきました。そして「先生方、聞いてください！」と大きな声で言いました。そのとき、職員室にいた者が、そちらに目を向けると「私たちは明日一生懸命頑張ります。悔いの残らないように全力を尽くします。これまでのご指導大変ありがとうございました。」というような内容をはっきりと伝え、出て行きました。みんなが拍手しました。とても爽やかな余韻が残りました。私も校長になって初めての経験でした。その瞬間、職員室にいたことを幸運に思いました。自ら進んで、わざわざ頑張る決意と指導への感謝を伝えに来てくれたことは、後で思い出す度に一層嬉しさを増してくれました。『結果よりも過程』を重視してきたことが報われたように思われました。その子たちは、結果はどうあれ、練習の過程と大会当日の経験に前向きな意味を見だし、自分の成長に役立てて、たくましく成長してくれることだろうと思え、幸せな気持ちがしました。

また、今年度よりミニ玉江大会を取り止めにしました。玉江少年体育大会との同日開催は、兄弟が上下学年に分かれている場合の保護者の調整の困難さ、職員が少なくなることなどで通常の学校体制がとれなくなることなど、かねてより課題として検討してきましたが、教育の質を保つという観点から取り止めにしました。3年生がリーダーシップを発揮できる貴重な機会でもあったミニ玉江大会ですが、それは教育課程を工夫し、形を変えてそのような機会を確保していきたいと考えています。なお、3年生の朝礼の時、少し話をしにいきました。「ミニ玉江大会はなくなってしまったけど、明日の玉江大会の日は3年生が江津東小学校の最高学年です。明日の江津東小学校を引っ張るのは、皆さんです。どうか1・2年生の手本となるようにしっかり頑張ってください」と伝えると、真剣な表情で聞いてくれた子が多く嬉しく感じました。

## 玉江少年体育大会（4～6年生）



5月25日（土）には晴天のもと第94回玉江少年体育大会が開催されました。保護者の皆様には、テントの運搬・設置、応援等で大変お世話になりました。大変ありがとうございました。今回は、特に『結果より過程』ということを中心に置き、指導してきました。結果の良し悪しにこだわり過ぎず、練習の過程で学んだこと、関わり合った仲間の気持ちを大切にすること、結果に対して前向きな意味づけを行うことなど、玉江大会から沢山のことを学んでほしいと願っていました。応援団もとても頑張ってくれました。今回の大会



での経験について、子どもたちそれぞれが積極的な意味を見出してほしいと思います。結果に満足できる子もそうでない子もいると思いますが、力を振り絞り、友達と励まし合い



ながら、選手も応援団も一体感をもって頑張れたということが重要だと思います。それらの学びをこれからの生活に生かして行ってほしいと願っています。

選手団・応援団、お互いに感謝!

## 体力テスト

5月30日(木)に体力テストがありました。子どもたちは様々なテストを一生懸命に受けていました。体育や日常生活の中で運動に親しみ、望ましい運動習慣を身につけられるように指導していきたいと思っています。



## P T A 環境整備作業 ありがとうございます

5月30日(木)夕刻より、仕事の疲れの残る中、学校の環境整備をしていただき、本当にありがとうございました。きれいになった教育環境のもと、子ども達の学習活動、学校生活の一層の充実に努めていきたいと思っています。学校環境整備のためにご協力をいただき大変ありがとうございました。感謝です。

## 誘拐防止教室(1年生)

6月3日(月)の3校時に、警察の方に来ていただき、1年生の誘拐防止教室を行いました。最近痛ましい事件や事故が続く、社会には漠然とした不安感が高まっていると感じます。不審者事案や誘拐殺人事件なども世間を騒がすことがあり、児童自身の危機回避能力の育成も教育的に重要な課題となってきました。今回は誘拐から身を守る方法や、そうならないために日頃から気をつけるべきことについて、丁寧にわかりやすく教えていただきました。集中して学習に取り組み、挙手をするなど積極的な1年生の学習態度に、警察の方も感心しておられました。これからの生活の中で、今日学んだことを生かして行ってほしいと思います。



## プール掃除

6月4日(月)に、プール掃除をしました。4年生以上の児童が3・4校時を使って行いました。プールの底は6年生がきれいに磨いてくれました。全員が一生懸命に作業に取り組んでいました。きれいなプールで、楽しく安全に水泳学習に取り組んでほしいと思います。



## 赤ちゃん登校日(5年生)

2回目の赤ちゃん登校日が、6月4日(火)にありました。子どもたちはこの日を大変楽しみにしていました。優しく思いやりをもって、赤ちゃんに関わることができ、その関わり方も前回よりも自然な感じになってきました。だっこをしたり、おむつを替えたり、絵本の読み聞かせをしたり、様々な活動を通して赤ちゃんやその保護者の方とふれあう中で、とても大切なことを体験的に学ぶことができたと感じました。今回は5年生みんなが、自分の親からの手紙をもらいました。感動して涙が出た子もいました。大切に育てられて



いる赤ちゃんを目の前にしながら、自分自身が赤ちゃんの頃から大切に育てられてきたことを思い出し、重ね合わせ、自分の親や家族に対する感謝の思いを強くしたのではないかと思います。素直に感動できる感性は、一生の宝だと思います。いよいよ次回【6月28日（金）9時30分開始】は最終回です。感謝の心や違いを認め合い理解し合うことの大切さ、人や自分自身の良さを見つけることや愛情の大切さなど、高塚先生から教えて頂いたメッセージを日常生活で生かし、最終回に向けて頑張りたいと思います。また、今回も沢山の方々に見学に来て頂きました。ありがとうございました。次回もご都合が良ければ、是非見学に来て頂きますようお願いいたします。



### コミュニケーション講座（4年生）



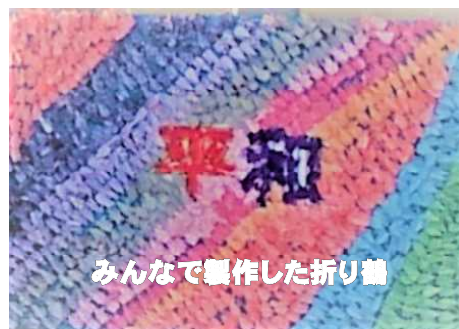
4年生は6月4日（火）の5・6校時に、高塚先生の指導の下、コミュニケーションについての学習をしました。コミュニケーションの大切なポイントを楽しみゲームを通して、体験的に学びました。子どもたちはとても良い表情で学習していました。来年度は、いよいよ赤ちゃん登校日で学習する予定です。今回の学習で学んだことを日常生活で生かし、



しっかりとコミュニケーション能力を身につけていってほしいと思います。

### 修学旅行（6年生）

6年生は6月6日（木）7日（金）と修学旅行に行きました。平和学習、道中のマナー、友達との協力、男女協働等、様々な面でけじめをもって行動でき、とても楽しそうに活動することができました。今回は本校の修学旅行で初めて、自分でお好み焼きを焼いて食べる活動をしました。初日の昼食では『おこっさ』という店で、とても楽しそうに調理し、食事をしました。食事の後、誰からともなく食器の片付けをはじめ、使用した鉄板もヘラで焦げ付きをきれいに掃除するなど、全員が一生懸命片付けをしました。スタッフの人は「こんなことは初めてです」と感心しておられました。トラブルもなく、心配された2日目の天気も、みろくの里に到着した頃から快晴へと変わりました。子どもたちは2日間の修学旅行を満喫したようでした。本当に安心感をもちながら引率できました。子ども達にとって、素敵な思い出になることでしょう。結団式で子



みんなで製作した折り鶴



禎子さんの像の前で



どもたちに頼んだ「爽やかな後味を残す」ということを本当に実行してくれました。この旅行で学んだことを、今後の生活にしっかりと生かしていってほしいと思います。